

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 6月 3日
住 所 埼玉県入間郡毛呂山町西大久保1014-2
県内企業等の名称 株式会社苺の里
代表者役職氏名 代表取締役社長 田中 英也

株式会社苺の里 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は創業以来変わらぬ「苺を大切に作る」気持ちを持って、観光農園の中での食育や6次産業部門での廃棄0を目指し、地域社会の発展に貢献します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員・パートさんを含め、いろいろなアイデアを出し合い持続可能な地域社会づくり(SDGs)に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	プラスチック資材と農薬の使用量を削減していく。 (2021年) ①プラスチック資材資材量300kg ②農薬使用量 100kg	<2030年に向けた指標> ①150kg ②50kg <取組開始3年後に向けた指標> ①250kg ②80kg
社会	社会貢献の一環として、子どもたちによる苺の定植体験や、苺の勉強会を実施する。 (2021年) ①苺の苗定植面積 0㎡ ②苺の勉強会 0回/年	<2030年に向けた指標> ①1000㎡ ②2回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①500㎡ ②1回/年
経済	多様な働き方を推進する。 (2021年) 女性管理職(1人)※人数の向上	<2030年に向けた指標> 4人 <取組開始3年後に向けた指標> 2人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。